

牛・豚・鶏ふんのたい肥作りに



たい肥化促進材 新特別急酵[®]

酵素と高温菌のダブルの力!

有機JAS規格
別表1 適合資材

たい肥化促進材
新特別急酵[®]

SPECIAL

高温菌サーモマスター入り



JASOM-180812

新登場

農家の皆さまが抱えるたい肥の **お悩み** を解決します。

お悩み事例



臭くて困るなあ

温度が上がらなくて
困るなあ



かさが減らなくて
困るなあ



(株)メニコンとトヨタ自動車(株)の共同開発商品「たい肥化促進システムresQ45」は地球にやさしい循環型農業を応援しています。

resQ45および特別急酵は、トヨタ自動車株式会社の登録商標です。

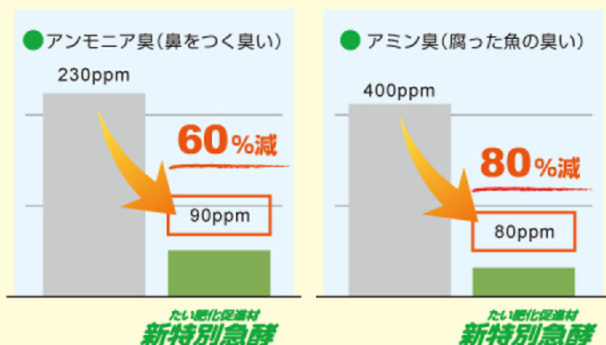
酵素と高温菌で たい肥の悩みを解決します。

新特別急酵を利用した実例です。(原料ふんの性状やたい肥化設備等により効果は異なる場合がございます。)

悪臭の低減

臭気の **60%~80% 削減**

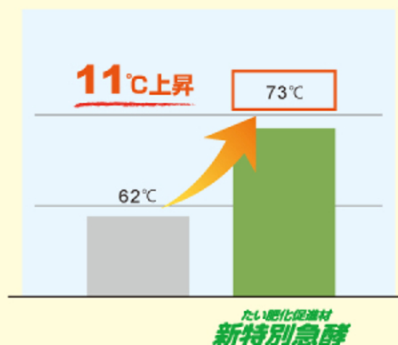
測定結果



たい肥化中の温度上昇

70℃以上の高温を維持

測定結果



たい肥の減容

従来方法のたい肥化比 **20%以上!**



商品ラインナップ



■ 使用量

原料10m³に対し、新特別急酵を1袋もしくは1個ご使用ください。

■ ご利用時の必要条件

- ① 水分調整
- ② ブロアでの通気
- ③ 適切な攪拌・切り返し

■ 使い方

普段のたい肥化前処理の際に、資材を原料(畜ふん)に散布し、混合するだけです。粉体タイプはそのままでご使用ください。液体タイプは設備に合わせて5~100ℓ程度の水で希釈してご使用ください。